

県立多治見病院 緩和ケア病棟通信



発行：県立多治見病院緩和ケア病棟 VOL.22 2011年 11月号

文責：野中 得代 編集：小木曾 理佐

11月も半ばが過ぎ、今年は暖冬のせいか紅葉も遅いようです。しかし、今年も残りあと1ヶ月となり、早いもので緩和ケア病棟が発足して2度目の冬を迎えようとしています。病棟スタッフも勤務に少し慣れてきて、生き生きと頑張っているようです。



秋祭りが開催されました。

11月13日(日)に病院駐車場にて病院初の秋祭りが行われました。今回の秋祭りのテーマは【～広げよう、地域と共に、ワッ(和)・ワッ(輪)・ワッ(話)！～】でした。

祭りを通じて、病院と地域住民の交流を目的とし、また病院をより多くの人に知っていただきたいと思い、実行委員会が中心になって行われました。

当緩和ケア病棟も出展いたしました。Drをはじめ、スタッフ(看護師・薬剤師・医療相談室)、ボランティアさんのご協力でたくさんの方が訪れ、大盛況でした。

出展のテーマは【「いつでも どこでも緩和ケア」～おぼえてください 緩和ケア～】でした。たくさんの方にもっと緩和ケアを知っていただくために、パネル展示や多治見メダカの配布、緩和ケアグッズ(缶バッジ・ケータイクリーナー・ストラップ・風船)を配布してPRを行いました。多治見メダカと風船が大人気で、あっという間になくなってしまいました。会場はオレンジバルーンの風船を持った人で大変きれいでした。



12月の予定

- 1・19日 音楽療法
- 8日 絵手紙
- 13日 三味線
- 15日 園芸療法
- 24日 アニマルセラピー
- 26日 法話



☆ 予定は変更となる場合もあります